

第69回日本生物工学会大会

4L-J03

高機能遺伝子デザイン技術研究組合ランチョンセミナー

2017. **9/14** (木)

11:45 ~ 12:45

J 会場 早稲田大学 西早稲田キャンパス 52号館 304室

長鎖DNA合成技術による 高機能遺伝子デザインの可能性

座長

慶應義塾大学先端生命科学研究所 板谷光泰

演者

神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科 柘植謙爾

プレジジョン・システム・サイエンス株式会社 鈴木武尊

神戸大学大学院科学技術イノベーション研究科 石井 純

合成生物学の進展に伴い、複数の遺伝子からなる長鎖DNAを設計し、合成し、導入することで、有用物質生産性を向上させる、などの長鎖DNAを用いた生物の高機能化に近年関心が集まってきています。これを実現する長鎖DNAの合成技術、自動化技術、長鎖DNAの活用例などについて、3人の講師にご講演いただきます。



高機能遺伝子デザイン技術研究組合(TRAHED)
Technology Research Association of Highly Efficient Gene Design
<http://www.trahed.or.jp/>